

南城市で地上デジタル放送の周知啓発活動を実施

INFORMATION

2011年7月24日のアナログ放送終了に向けて、沖縄総合通信事務所では沖縄地上デジタル放送推進協議会及び沖縄受信環境クリーン協議会と連携し周知広報活動を実施しております。

辺地、ビル陰、集合住宅等の共同受信施設においては、現在の施設のままで地上デジタル放送の視聴ができず、施設の改修等の対応が必要なケースが多くあることから、共聴施設管理者や不動産関係者等を対象とした「共同受信施設のデジタル放送対応に関する説明会」を2月22日に南城市で開催しました。

また、説明会開催と併せて、2月18日から22日までの間、南城市庁舎ロビーにおいて地上デジタル放送に関するPRパネル展、受信デモ等を実施しており、3月17日から21日に掛けて宜野湾市庁舎ロビーにおいて同様な催しを行いました。



豊見城市にコミュニティ放送局が開局

「FMとよみ」にコミュニティ放送局の免許を付与

INFORMATION



沖縄総合通信事務所は2月29日、株式会社FMとよみ（代表取締役社長 安慶名 雅明）にコミュニティ放送局の免許を付与しました。これにより同社は3月2日に開局式典を行い、運用を開始しました。

今般、免許されたコミュニティ放送局は、県内で9局目の免許となり、豊見城市や糸満市など沖縄本島南部地域の情報発信拠点として、生活、行政、観光などの生活に役立つ様々な情報番組など、地域に密着した番組を放送する予定となっており、地域の活性化に重要な役割を果たすものと期待されています。

【免許の概要】

免許者	株式会社FMとよみ 代表取締役社長 安慶名雅明
局名及び呼出符号	エフエムとよみ JOZZOBG-FM
電波の型式及び周波数	F8E 83.2MHz
空中線電力	10W

管内初の18GHz帯無線アクセスシステムに免許

INFORMATION

沖縄総合通信事務所は、平成20年2月27日付でうるま市及び株式会社沖縄テレメッセージに対し、管内で初めての18GHz帯無線アクセスシステム用無線局の免許を付与しました。本無線局は、うるま市の本島側（勝連平安名）と津堅島（字津堅）間を18GHz帯の電波を利用した無線アクセスシステムで結び、有線施設が行き届かない離島の津堅島の住民に行政情報の配信等を行う行政情報システムの整備及びブロードバンドサービスを提供し、地域の活性化に寄与するものです。

